



昨年の柿収穫体験のようす

生産者さん おじゃまして～す

～奈良県・美吉野農園 生産者さんからのメッセージ～

早く終息して来年には生協のみなさんとお会いできることを楽しみにしています！

にし よしひさ
 仁司 与士久さん

今年は大変厳しい夏だったので、栽培に相当苦労しました。秋の訪れが少し遅くなって、色付きが若干遅れたのですが10月に入って急激に色が進んでいい色になり、たくさんの柿が採れました。

刀根早生柿から始まって（9月下旬から出荷）、平種なし柿、そして11月に富有柿と、約2カ月半くらい収穫作業が続きます。毎年、人手不足で大変なのですが、生協の職員研修という形でパルコプのみなさんにも収穫を手伝っていただくこともあったので、今年はコロナウイルスの影響で職員さんとお会いすることができず非常に残念でした。

早く終息して来年には職員のみなさんと収穫できることを楽しみにしています。また、機会があれば組合員さんにも来ていただけたらと思います。



収穫はヘタ周りが青みが抜けて少し黄色になったものを見極めます。組合員さんの元へ届いた時にちょうど食べごろになるように計算。だから、畑を見回りして、タイミングを逃さないようにするのが大変なんです

のうゆうしゃ おういんどう
 農悠舎 王隠堂のみなさん

いつも来ていただく組合員さんには“健康になってもらえるお料理を提供したい”と思っておもてなしを心がけています。

コロナウイルスの影響で、この王隠堂のレストランも4月5月は休業に追い込まれました。築150年ほど経っている古民家ですが2004年に改装し、組合員さんや一般の方にも来てもらえる場所に。休業中も手仕事は絶やさずに、味噌を仕込んだりメニューを考えたりしていました。

生協さんとは、パルコプの前身である大阪かわち市民生協の時代からの付き合いなので40年以上になります。これからも、昔ながらの手仕事の大切さも感じていただきながら「食」で貢献していきたいと思いますので、またぜひ皆さん来てくださいね。



梅干し作り体験や、柿収穫体験の際に昼食をいただく場所としておなじみの王隠堂さんの古民家レストラン。柿料理など地元食材を使って調理されています

チャレンジは3日間！

LET'S TRY チャレンジしよ！「家庭の容器包装プラスチック・使い捨てプラスチック調べ」



プラスチックは軽く丈夫で衛生的など良い点があります。しかし、安く大量生産できる便利さがポイ捨て・使い捨てにつながり、燃やせばCO₂を出すなど、環境への影響についても知っておくことが大切です。まずは自分の家庭の中にどれだけの“プラスチックがあるのか”を調べてみませんか。

追加募集

調べ方

①「記入票」「提出用紙」をダウンロードし、調べる期間を決める
 ・連続3日間をご自分で決めてチャレンジ！

②記入票に書き込む
 ・容器包装プラスチックと使い捨てプラスチック製品をごみとして捨てたとき、その数を該当する欄に「正」の字などで記入

③提出用紙に記入し回答する
 ・調べ終わったら、提出用紙にごみの合計数や感想などを記入し、それをもとに下記のQRコードから回答。
 ・回答いただいた内容は、個人が特定されない形で集約し、機関紙「ばるタイム」および、大阪消団連Webサイトで結果を発表します。

【提出締め切り】12月5日(土) 【調査方法】右のQRコードから「記入票」「提出用紙」をダウンロードしてください。

【お問い合わせ】組合員サービスセンター ☎0120-299-070 FAX 0120-299-230
 (月・土 9:00～17:00 火～金 9:00～18:00) 携帯・PHS ☎072-856-7671(有料)

主催：大阪府生活協同組合連合会・全大阪消費者団体連絡会・地球環境市民会議 (CASA)



昨年の稲刈り体験ツアーのようす

生産者さん おじゃまして～す

～富山県・JAいなば 生産者さんからのメッセージ～

今年は会えなくて残念でしたが、また会える時までお互い元気でがんばりましょう！



JAいなば 有限会社藤森宮農組合 高藤 孝一さん

大阪のみなさん、いつも富山コシヒカリを食べて応援していただきありがとうございます。コロナ禍で自粛が多いですがいかがお過ごしでしょうか。

富山では無事に収穫時期を迎え、みなさんに新米をお届けすることができます。今年は長い梅雨の影響と猛暑に加え、虫の発生も多く苦労しました。それでも、きめ細やかな管理をして、品質の良いお米に仕上がりました。ぜひ、富山コシヒカリの新米を食べさせていただき、実りの秋を感じていただければ幸いです。みなさんもお元気で爽やかな秋を満喫されることをお祈り申し上げます。

JAいなば 農事組合法人福上宮農組合 太田 正雄さん

今年の米は昨年と同様でとても良い出来になっていると思います。今年はパルコプのみなさんと顔を合わせることが出来なくて非常に寂しく思っています。来年はコロナを克服して、福上宮農組合の圃場へ来てください。お待ちしております。



JAいなば青年部 左：田中 寛二さん 右：高田 祐輔さん

昨年は田植え体験ツアーや稲刈り体験ツアー、また、大阪でも店舗で新米の販売をしながら交流をさせていただきありがとうございました。今年も皆さんの笑顔が見られると思っていましたが、コロナ禍でイベントが見送りとなり、とても残念に思っています。富山では寒くなってきましたが、みなさんの所ではどうでしょうか。コロナに負けていませんか？

今年もおいしいお米ができました。僕たちは夏の高温にも耐え、がんばって作りました。ぜひ多くの組合員さんに食べていただき、コロナに勝ちましょう。そして元気にお過ごしください。また機会があれば遊びに来てください。待っとちゃー！！

JAいなば女性部 左：瀬戸 正子さん 右：森田 宣子さん

夏の時期はこちらも暑くて35度・36度など日本一の暑さになったところもあったようですが、そんな暑い中を越えて、おいしいお米が取れました。みなさんにぜひ食べていただきたいと思います。

残念ながら今年はコロナの関係であまり活動が出来なくて、大阪の販売交流会にも行きたかったのですが行けなくなりました。ステイホームでほとんど家にいます。こちらでもスーパーでまとめ買いをして、お料理も「飽きたわー」というくらい作りました。



昨年の稲刈り体験ツアーでの栗拾いと芋掘り

今年は本当に猛暑で大変でした。その中でもマスクだけはしっかりして作業するという本当につらい年でした。来年はぜひ大阪の方へ行ってパルコプのお店でお餅をついて、びっくりするような列の中をお餅を配って回りたいと思います。ぜひそうなるといいと思います。またこちらへも来て、稲葉山牧場の見学や栗拾い・芋掘り…。何でもありますのでぜひ来てほしいと思います。

「朝のこない夜は無い」という言葉もありますし、いつかは収束すると思いますので、その時まで健康で笑顔でおられることを願っております。みなさん、お互い元気でがんばりましょう！来てね！待っとるよー！